

地域の取り組み(こども塾)



牛牧南部コミュニティーセンターつどいの泉で、夏休み中に計4回実施されている「こども塾」の様子を見に行きました。この日は、夏休み中のうしきっ子たちが約40名参加していました。

オープニングとして牛牧校区の歴史について学ぶ時間があり、その後ボランティアの方々に教えてもらいながら勉強に取り組む時間がありました。夏休み中の課題に取り組んだり、「夏の友」のわからないところを教えてもらったりして、勉強に集中していました。夏休み中、家にいるとついつい怠けてしまいがちだけど、友達やボランティアのお兄さんやお姉さんがいてくれるので勉強にも集中できていて、こういう場を提供してくださっている運営の方々に感謝します。

その後、おやつタイムやレクリエーションの時間もあって、有意義な午前中が過ごせそうだと感じました。地域の方々に支えられて、夏休みの間も子どもたちが生活しているのがよく分かるすてきな取り組みだと感じました。